全国賃貸住宅新聞（2008年3月24日）に商圏分析サービスが掲載されました

4月1日からマーケティングサービス開始

テナントポータルサイト

エリアコミュニケーションズ
（福岡県福岡市）
西村健社長

事務所や店舗に特化した不動産ポータルサイト「テナントガイド」を運営するエリアコミュニケーションズ（福岡県福岡市）は4月1日から、同サイトに掲載されているすべての物件のマーケティングサービスを開始する。

同サービスは「テナントガイド」に掲載されている事務所や店舗の物件ごとに市場調査が安価に行えるもので、開業や出店を考えている人への基礎データとなる。ソフト開発の匠技研（東京都港区）がWEB用地図データと国勢調査を合わせた企業向けに開発した地図データソフト「タクミマップ」を活用し、作り上げた。出店候補地3km圏内の総人口数、世帯数、就業者情報などの地図上で色別に分布する。1地域ごとの基本調査料金（5項目付帯）は1万5000円。分布項目は、年収別や年齢別など11項目あり、6項目以上だと1項目ごと4500円加算する。注文はサイト上からで、入金確認後、2日以内にメールや郵送でデータを送る。

「タクミマップ」は各企業が持つ自社店舗や競合店舗などの独自データ（エクセルデータ）を地図上で基データと一緒に表示できるのも特徴。月間売上は100万円が目標だ。

西村社長は「これからの事務所や店舗探しには市場調査をした上で、間違いない物件選びをしてほしい」と話している。

「テナントガイド」は福岡、東京、大阪、北海道など都道府県別に空き不動産情報を配信し、全国1万5000物件を掲載。各地域の不動産業者が有料でサイトに加盟し、現在160社活用している。

▲160社の不動産業者が加盟